

令和2年10月6日

独立行政法人 自動車事故対策機構  
安全指導部 松本、佐伯、紺野  
電話 03(5608)7610

関西大学社会安全学部・独立行政法人自動車事故対策機構共催  
シンポジウム「自動運転の普及と事業用自動車ドライバーの運転行動」  
を開催します

関西大学社会安全学部・独立行政法人自動車事故対策機構共催  
■シンポジウム■

自動運転の普及と  
事業用自動車ドライバーの運転行動

2020年 11月9日 月 13:30-16:30  
(開場12:30)

会場：関西大学梅田キャンパス 8階 Me RISE ホール

大阪市北区鶴野町1番5号 (JR大阪駅、阪急大阪梅田駅)

※ コロナ禍の状況次第ではオンラインセミナーに切り替える場合があります

参加費  
無料

自動運転自動車の開発・普及、ドライバーの高齢化の進展など、事業用自動車の運転環境は今、大きく変わろうとしています。それに伴い自動車事故対策機構等が実施してきた運転適性診断も見直しが求められています。本シンポジウムでは、旧システムと新システムが混在する交通環境の中での、事業用自動車ドライバーの運転行動の望まれるあり方について探ります。

関西大学社会安全学部・独立行政法人自動車事故対策機構共催シンポジウムを  
11月9日(月)に、関西大学梅田キャンパス8階 Me RISE ホールで開催します。

自動運転自動車の開発・普及、ドライバーの高齢化の進展など、事業用自動車の運転環境は今、大きく変わろうとしており、それに伴い自動車事故対策機構等が実施してきた運転適性診断も新たな課題に対応するための検討が必要です。

本シンポジウムでは、旧システムと新システムが混在する交通環境の中での事業用自動車ドライバーの運転行動の望まれるあり方について探ります。

<自動運転の普及と事業用自動車ドライバーの運転行動シンポジウム概要>

1. 開催日時

2020年11月9日(月) 13:30~16:30 (開場 12:30)

2. 会場

関西大学梅田キャンパス 8階 Me RISE ホール  
大阪市北区鶴野町1番5号 (JR大阪駅、阪急梅田駅)

3. 内容

13:30~13:40 開会挨拶

関西大学 社会安全学部 教授 安部 誠治 (あべ せいじ) 氏  
独立行政法人自動車事故対策機構

理事長 濱 隆司 (はま たかし) 氏

13:40~13:55 「将来の交通環境における適性診断のあり方」

独立行政法人自動車事故対策機構 安全指導部

太田 誠一 (おおた せいいち) 氏

田所 和朗 (たどころ かずあき) 氏

13:55~14:45 「自動運転車の安全性の最新動向とSAKURAプロジェクトの現状」

日本自動車研究所 主任研究員 北島 創 (きたじま そう) 氏  
コメント: 筑波大学 システム情報系 教授

伊藤 誠 (いとう まこと) 氏

大阪大学大学院 教授

篠原 一光 (のいはら かずみつ) 氏

14:45~15:10 「ドラレコ記録から検証するタクシードライバーの運転行動」

関西大学 社会安全学部 准教授

伊藤 大輔 (いとう だいすけ) 氏

15:20~15:45 「自動運転自動車時代の過失責任の捉え方」

関西大学 社会安全学部 准教授

岡本 満喜子 (おかもと まきこ) 氏

15:45~16:30 質疑応答

4. 申込方法

関西大学社会安全学部ホームページからお申し込みください。

[http://www.kansai-u.ac.jp/Fc\\_ss/](http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/)

定員 100 名（先着順）定員になり次第受付を終了させていただきます。

5. お問い合わせ先

関西大学社会安全学部安部研究室

TEL: 072-684-4176 E-mail: [sirokawa@jm.kansai-u.ac.jp](mailto:sirokawa@jm.kansai-u.ac.jp)（担当：城川）